

神樹の会会報

No. 16

昭和63年12月20日

発行所：神樹の会

発行人：牧野一夫

本部事務所（六甲作業所内）

〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号

☎821-1533

六甲作業所、東部生活訓練所

〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号

☎821-1533

垂水作業所

〒655 神戸市垂水区屋陵台4丁目4番45号

☎782-9675

福祉の店“いたやど”

〒654 神戸市須磨区大黒町2丁目2-12

☎733-2477

（事業所）

あふれる感謝！

盛会裡に終った第十七回神樹の会バザー

結合と交流のバザー

神樹の会 会長

牧野 一夫

恒例の神樹の会のバザーは十一月七日・八日さんちかホールで盛大に開かれ、多大の成果をおさめることができた。本年は特にデイ・サービス施設建設資金の積立とともに、来年開かれるフェスピックへの協賛をも含めて挙行されることになった。

暑い七月の初旬からバザー委員会、再三にわたり細かい検討を重ねた上、幹部会、役員会を経て、八月下旬にようやく趣意書を配布することとなった。品物の搬入が開催前日の日曜日の午後九時以降であったため会員はもとより、友生・垂水両養護学校の先生方もずいぶんご迷惑をおかけしたが快くご協力を賜ったことを厚くお礼申し上げます。

されるので万事が順調に運ぶことができるようになった。定着してきたというべきだろうか。

当日は開会を待ち構えるように数百人の買物客が群をなして購入され、知名な方々の直接のご挨拶や歌手の滝本和也さんご一行のご協力を受けるなど特にうれしかった。

バザーの目的は、もちろん資金を得ることにあるが、これを機会に市民各位に障害者に対する関心を高めて頂くと共に、障害児者をもつ者同志の結合と交流を深めるところに大きな意味があるものと思われる。関係各位に厚くお礼申し上げる次第である。



買物客であふれるバザー会場

毎年会場入り口に募金瓶が置かれているが、私たちの不注意から瓶ごと蒸発してしまつた。このことが大きく神戸新聞・読売新聞に取り上げられたため、二日目に会場にいられた方から「これをどうぞ」と一円玉がびっしり入つたものをいただいたり「めげずにがんばって」と励ましの言葉を受けたりとA会社からは「私たちの募金瓶を」とこれ又瓶ごと頂戴したり、で多くの方々の励ましに心暖められ、疲れもふつとんだ感じであつた。

収入の部		支出の部	
バザー売上げ	5,758,756	フェスピックへ募金	500,000
会場募金	23,528	会場設営費	270,360
寄付金	1,430,940	通信費	113,745
		事務費	76,099
		文書印刷費	57,880
		手芸材料費	61,050
		値札及梱包費	30,175
		交通費	118,274
		雑	258,910
計	7,213,224	計	1,486,493
		差引収益	5,726,731円



モ一太

KOBE'89 FESPIC KOBE'89

新年会のお知らせ

お待ちしております。

日時 昭和64年
1月22日(日)
場所 金龍閣
(新聞会館7F)
会費 4,000円

皆様のお心のおかげで、四か所から千三百個以上も運びこまれます。その空箱の整理がたいへんなのですが、それを黙々とそしてテキパキとして下さるのがボランティアの柳さん。会員一同心からお礼申し上げます。

バザー会場には

第五回会極東・南太平洋身体障害者スポーツ大会が一九八九年九月十五日から二十日まで神戸で開催されるが、神樹の会では、この度行われた第十七回バザーの売上金より五十万円を同組織委員会に寄贈することに役員会で決定した。バザー開会に先立ち、さんちかホールで簡単なセレモニーをもち、松尾次長へ牧野会長から目録が贈呈された。このお金は、同組織委員会の希望により、大会へ参加の希望が有りながら渡航費用のない国へ援助される予定である。

あなただのためひとときを
若者の集い

かねてから幹部会、役員会で検討されてきた神樹の会の若者の集いが来春一月十六日に初めての試みとして計画されることになった。六十二年の総会において卒業生のために結婚幹旋機関を設けて欲しいという意見が出された。その後六十三年度より相談コーナー(教育、厚生、結婚)を設け毎月第一土曜日の午後相談を受け付けているが、七月から十二月までの相談内容をみると圧倒的に結婚問題に

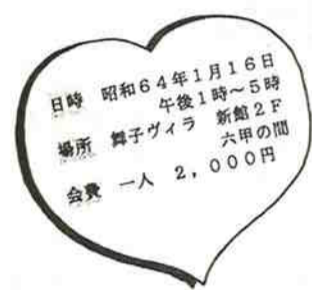
六甲作業所に入所して

鷲岡了子

このゆびと〜まれ...

六甲作業所にお世話になって一年半になります。現在所長、指導員、十五名の所員、それに母親二名が当番にあたり作業を行っております。体調にあわせて日も数も決めてありあまり無理はありません。作業は印鑑の組立で、ビニール袋の箱詰その他注文に応じてしております。朝、子供たちは次々と、おはようと明るい声で入ってきます。身支度をととのえて指導員に一日の予定を聞き、できない部分をできる人に助けてもらいながら、一人一人自分でできることに責任をもって一生懸命に働いています。お昼休みのひとときには楽しい会話も飛び交い又テレビも見過ぎてしまいます。このようにして、京子はやさしい先輩に囲まれて楽しく仕事をしています。

ついでが多かった。又多くの方々の要望もあり左記のように神樹の会の若者を対象として会をもつことになった。皆様お誘いあわせの上お気軽にご参加ください。



昨年、友生卒業後すぐにワークホーム明友に喜んで入所しましたが、まもなく京子の様子がおかしくなり、今まで考えていたようにはいかなくなりました。今は六甲作業所にお世話になっていますが、私たちの場合は、それで本当に良かったと思っております。京子が脳性マヒとわかってから無我夢中で過ごしてきましたが、子供が友生卒業と同時に親も一つの壁を卒業できたように最近思わされていきます。それは、距離をおいて子供のことをみつめ、自分の時間も大切に、人生はどんな生き方が正しくて幸せなのかと考えられるようになったことです。これからは親子で健康に気をつけながら先輩が支えてこられた神樹の会の作業所の一員として皆さんと協力していい方向へと進めていき、そしてひとりでも多くの子供たちがこられる作業所にしていかなければならないと思っております。(六十一年卒業 母親)

ご協力を頂いた方々

(各校園ともPTA、保護者又は育友会) ※敬称略、順不同
(正会員と両校在職の賛助会員を除く)

1. 幼稚園の部

深江 本庄 本山 魚崎 遊喜 具田 住吉 御影 住吉台
神田 あづま 神戸 清風 楠 兵庫 西野 ひばり 若宮
横尾 東落合 西落合 電が台 すがの台 名谷 垂水 奥の池
多聞台 小東山 多聞東 多聞南 桜の宮 藍那 小部 押部谷
神出 伊川谷 有野 淡河 大池 からと 山田 岩岡

2. 小学校の部

東灘 福池 魚崎 本山第一 本山第二 本山第三 住吉
浦が森 御影北 西野 六甲 神田 高羽 美野丘 鶴甲 成徳
摩那 福住 淡川多聞 上筒井 春日野 雲中 吾妻 若菜
神戸 諏訪山 平野 兵庫大開 浜山 荒田 小部 小部東
泉台 藍那 鈴蘭台 君影 北五葉 室内 丸山 蓮池 長田
真野 志里池 千歳 若宮 西須磨 高倉台 横尾 妙法寺
白川 東落合 花谷 松尾 神の谷 菅の台 名谷 下畑台
塩屋北 塩屋 乙木 東垂水 福田 高丸 西高丸 上高丸
千代が丘 垂水 霞が丘 東舞子 舞子 西舞子 西脇 多聞台
多聞南 伊川谷 桜が丘 花台 太山寺 小寺 有馬 広陵
筑紫が丘 箕谷 大沢

3. 中学校の部

魚崎 本山 住吉 御影 本山南 長峰 鷹匠 上野 烏帽子
原田 港島 淡 兵庫 雲雀丘 丸山 西代 高取台 鷹取
飛松 白川台 東落合 友が丘 西落合 電が台 桃山台
垂水東 塩屋 垂水 舞子 長坂 多聞東 本多聞 玉塚台
玉津 磯谷 太山寺 北神戸 有馬 八多 鶴台 鈴蘭台

4. 高等学校の部

赤塚山 箕合 須磨 兵庫商業 須磨ノ浦女子高等学校

5. 個人、会社、団体

三宮地下街 齋 ジグナル電化 こあふる 協栄運輸 セラ工業
大阪三洋 三恵ライト 兵庫県遊技業協同組合 マルゼン
瀬和福祉会 瀬兵衛 ジュピターズ・トレイダー ヤマシン
神戸種穀物産 かねミツ産業 延命地蔵供養者一同 細田園
安田商店 月堂 神戸市重度心身障害児者父母の会 神戸大丸
スタープラスチック工業 文具マコト 朝日ソーラ 堀路支店
東舞子婦人会 新舞踊実喜代会 丸正建設 大清道路 大和
ウェンディ美容室 シューズヤスモト あんずの会 モード三洋
県住板宿親睦会 イナバ手芸品店 読売新聞 東灘直売所
サララップ販売 福田謙介 わかば水井手政子 川上園

川上栄一 マリーシューズ 宮本高政 神戸きものアカデミー
今井成子 高田医院 中尾春子 宮前峯子 山田雅子 久保倉
浜根 藤本輝雄 武本良子 二井佐和子 森岡さだ子 塚原峯子
豊岡 河村 増本 丸若澄夫 丸山 米沢 渡辺富子 斎藤尚代
山路 横山秀子 荒瀬裕子 鈴木 坂本 藤田武夫 恵林寺
佐伯 森本美智代 三輪 山科 石永 小牧生子 西本 池田実
北山順一 山森 宇磨谷 任 前田 安川 寺尾 藤井 平野
山田 松本康生 堀川守久 若菜 巽 富枝 平松信子 伊藤
中村政子 渡辺 吉川 中村 島田 平松 岡西 平田 塩田
中村英子 土居 仁瓶 澄川元一 武衛俊雄 寺下せつ子
平松俊次 小河保夫 大島延子 渡辺美津子 相川晃子 川上清
酒井絹枝 浜本りつ子 長谷川忠義 平野章三 松田幸子
長谷照彦 西村きよ枝 角南猛夫 浜田博 吉田三知子 江見宏
松村照子 竹本和子 清原利晴 矢崎宗夫 志智昌子 竹内秀子
安田英子 溝越瑞恵 今井昭二 武田菊子 常石益子 牧野美子
郡山健治 花房 宮崎明治 安藤正子 福島愛之 東野賢治
川口ヒロコ 川岸美千子 儀賀正且 松浦元子 山本 藤谷和子
藤池喜美子 内田綾子 衣畑昌美 尾崎 青木桂一郎 松田繁三
村田医院 藤井千恵子 藤原医院 藤村まつ枝 松尾 田村俊子
白坂幸子 橋本トシミ 川端 森田保子 藤田厚子 妻鹿敦子
足立道三 上田大人 小川智津子 西村 牟禮雅幸 大石ヨウ
森晃一 三浦邦夫 中本 早川紀子 本多博明 泥房子 鈴木
幸島美子 高橋クリーニング 池田 谷本ちあいの 朝日多光
山本秀一 長敬子 大和 前村耕子 田中齒科 黒田皮膚科
立花千枝 滝本和也 園師良治 明瀬正彦 鎌田 西村 高井寛
森特明 芦田君子 萩野茂男 金井元彦 日原紘 和田貴美子
中村治助 榎田伸二 河上民雄 源田博枝 西村公一 高石幸夫
谷山繁男 川西一雄 塩谷みどり 宮内 仲村正夫 谷外科
清成外科 中尾内科 笹野セツ子 佐々木信行 古川穂
吉良妙子 西川りつ子 小柳 岩中 今岡 長沢多樹子 森鼻
大松 名越秀子 村原義夫 曾我 田中かほる 石橋啓子 仁礼
古河淑子 近藤喜美子 高井 神野 北浦 三久保 平岡政己
住江愛 上出 長野英夫 安田信子 鎌本 近藤 山本 柏原
竹中しず子 小谷敏子 川元敏子 堂本 大貫 長瀬 結野信一
小笠原 福本 小島内科医院 丹家内科医院 黒田悦子
入江ますえ 浅沼内科医院 藤井昭 折山医院 竹内医院 川本
寄玉 福田 前田外科 糸永歯科医院 窪田医院 池側 長尾
井上 目黒医院 河村純子 岡實 西藤医院 庄司幸子 北義和
水落皮膚科 高尾こいし 高尾尚 黒田左武郎 高浜康子 金山
篤志家 上内 石井 樋口寿江 井上小児科医院 永江一仁
仲島武子 本岡昭次 谷本徳太郎 立石幸雄 横川清 田中



あとかぎ

今年も残すところあとわずかに
なりましたが、会員の皆様もお忙
しい毎日をお過ごしのことと存じ
ます。今回の会報はバザーのこと
を中心に編集しました。ご協力を
くださいました方々にお礼申し上げ
ます。皆様よいお年をお迎えくだ
さい。
(宮脇 西村 西原)